

平成29年度編入学者選抜試験【一般選抜】問題

数 学

(総合理工学部 数理・情報システム学科 数理系)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は2ページである。解答用紙は4枚である。指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところに記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙は持ち帰ること。

平成 29 年度編入試験問題

問題 1. (この問題の解答は 問題 1(1 枚目) と 問題 1(2 枚目) に記入すること。)

1. $A = \begin{pmatrix} 1 & 3 & -3 \\ -1 & 5 & -1 \\ -1 & 1 & 3 \end{pmatrix}$ とする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) A の固有値を求めよ。
- (2) $P^{-1}AP$ が対角行列となるような正則行列 P を求めよ。

2. $v_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 3 \end{pmatrix}$, $v_2 = \begin{pmatrix} 2 \\ 2 \\ 1 \end{pmatrix}$, $v_3 = \begin{pmatrix} 2 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ とする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) v_1, v_2, v_3 は \mathbb{R}^3 の基底であることを示せ。
- (2) $f: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^3$ を

$$f(v_1) = \begin{pmatrix} 1 \\ 3 \\ 4 \end{pmatrix}, f(v_2) = \begin{pmatrix} 3 \\ -1 \\ 2 \end{pmatrix}, f(v_3) = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{pmatrix}$$

となるような線形写像とする。 f の核 $\text{Ker } f$ と像 $\text{Im } f$ の次元を求めよ。

3. $W = \left\{ \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} \in \mathbb{R}^3 \mid 2x - 3y + z = 0 \right\}$ とする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) W は \mathbb{R}^3 の部分空間であることを示せ。
- (2) W の次元を求めよ。
- (3) v を W に属さない \mathbb{R}^3 のベクトルとし、 $U = \{kv \mid k \in \mathbb{R}\}$ とする。このとき、次が成り立つことを示せ。

$$W + U = \mathbb{R}^3, \quad W \cap U = \{0\}$$

ただし $W + U = \{w + u \mid w \in W, u \in U\}$ である。

問題 2.

1. (この問題の解答は 問題 2(1 枚目) に記入すること。)

閉区間 $[a, b]$ で連続で、开区間 (a, b) で微分可能である関数 $f(x)$ に対して、次の命題 (平均値の定理) が成り立つ。

ある $c (a < c < b)$ が存在して

$$(*) \quad \frac{f(b) - f(a)}{b - a} = f'(c).$$

次の問いに答えよ。

(1) $f(x) = x^2$ のとき、区間 (a, b) において、 $(*)$ が成り立つような c を求めよ。

(2) 閉区間 $[a, b]$ で連続かつ、开区間 (a, b) で 2 回微分可能でつねに $f''(x) > 0$ をみたす関数 $f(x)$ を考える。このとき、区間 (a, b) において関数

$$F(x) = \frac{f(b)(x - a) + f(a)(b - x)}{b - a} - f(x)$$

はつねに正であり、かつ $F(x)$ の極大値が区間 (a, b) において、ただ一つだけ存在することを示せ。

(3) $b > a > 1$ とする。次の不等式が成り立つことを示せ。

$$\frac{b^2 - a^2}{2ab} > \log \frac{b}{a}.$$

2. (この問題の解答は 問題 2(2 枚目) に記入すること。)

(1) $D = \{(x, y) : 0 < x, 0 < y, x + y < 1\}$ とする。変数変換 $x = u - uv, y = uv$ により、 D にうつされる (u, v) 平面の領域を求めよ。

(2) D は問 (1) と同じとする。重積分 $\iint_D e^{\frac{x-y}{x+y}} dx dy$ を計算せよ。

(3) 関数 $f(x, y) = x^2 + xy + y^2 + 3x + 6y$ の極値を求めよ。